



5 Step 実践講座

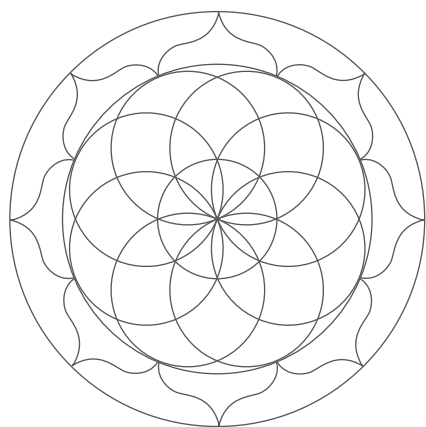
点描マンダラの描き方

Step 1

講座で描くマンダラ 3 パターンの点

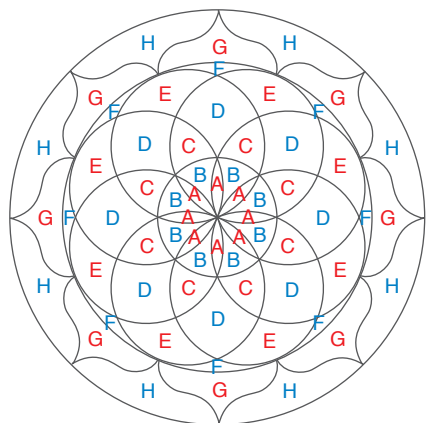
5ステップ (5日間) で1つのマンダラを完成!

1日1ステップごとメールと写真・図解入りのPDFガイドで進めていきます。
(3パターンの点の描き方は動画) <https://www.youtube.com/watch?v=jX8UL48db8A>
各ステップ前半はエクササイズで点に慣れて感覚をつかんでから
ハガキサイズ (100×148mm) 内のマンダラに点描していきます。



左図のマンダラを5つのステップに沿って完成させます。
マンダラの下絵はハガキサイズです。
(100×148mm)
こちらはプレゼントさせていただきます。
指定 URL よりダウンロードして
ご活用ください。

マンダラの下絵 URL : https://tensuna.com/wp-content/uploads/2020/09/tmp_h2dm.pdf



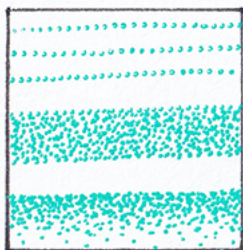
ステップごとに点描のエクササイズをしていただきます。各ステップの点のパターンの感覚をつかんでいただきます。
その後、左図にある A から H の指定箇所にしたがって下絵に点描して完成させます。



本講座で使用しているペンは
三菱の uni-ball Signo 0.7mm のものです。
ホワイト、イエロー、オレンジ、グリーン
パープル、ピンク、レッド、ブルーを使用
しています。
同色のカラーボールペンをご準備ください。

Step 2

パターン1の点で打つ

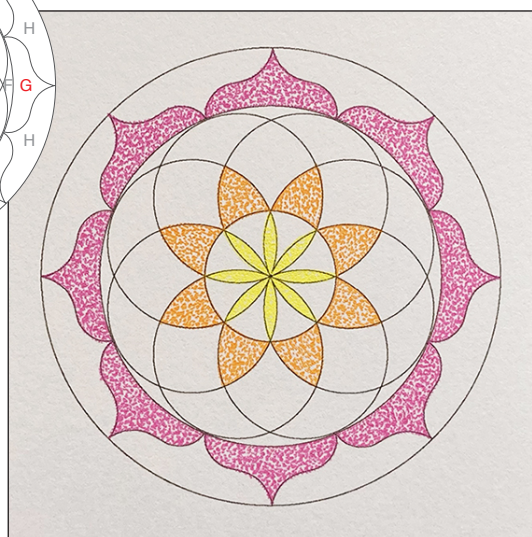
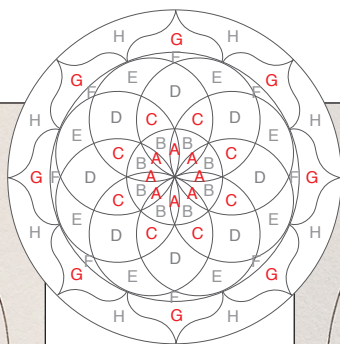
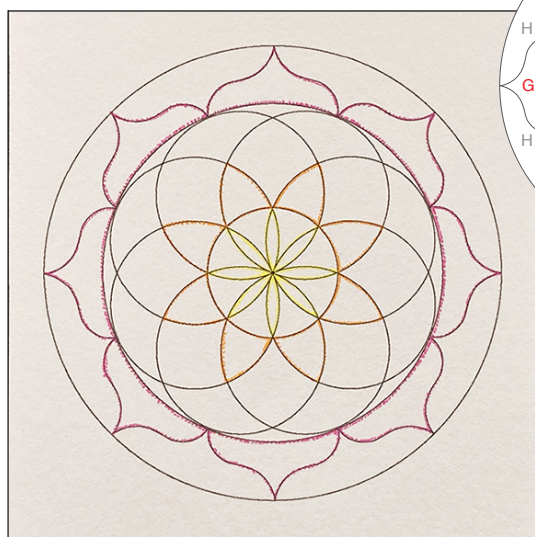
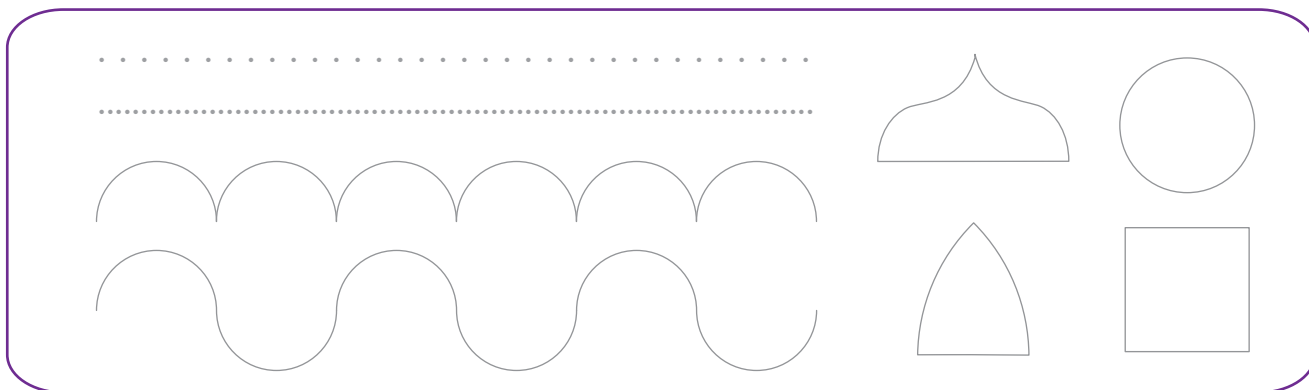


パターン1

ペンの太さに応じた一番使用する基本の点です。
ペン先を紙に打つ速さなどでより細かい点を打つことができます。
輪郭を強調したい時に、点と点の間隔を狭めて線のように描けます。
「ぼかし」や「影」の表現もできます。

エクササイズ

細かい点で線に沿って打ちましょう。
右4つの形内を点で埋めましょう。



A・C・G部分をパターン1の点で描きましょう。

Aにイエロー

Cにオレンジ

Gピンク

それぞれ形の外枠に沿って点を打っていきます。

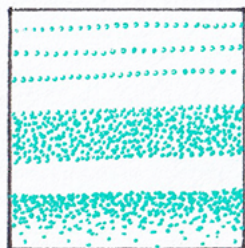
それぞれ形の外枠に点を

打ち終わったら

内側の面に点を打っていきます。

Step 3

パターン1の点で打つ ボカシ効果

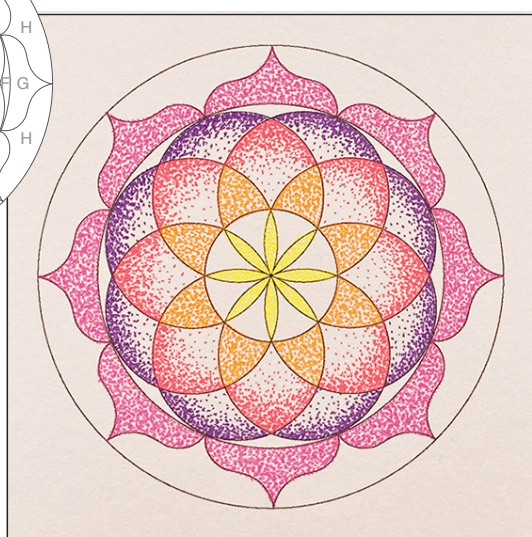
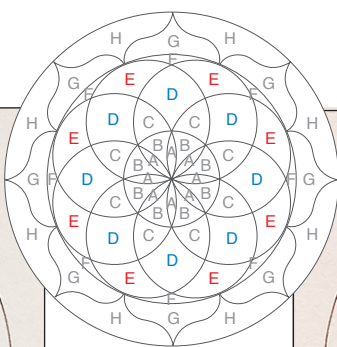
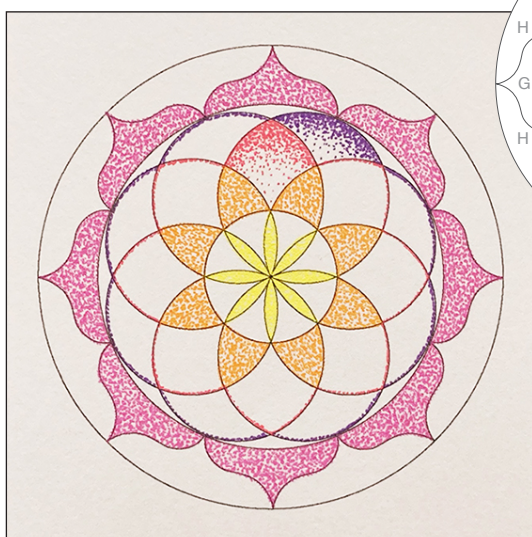
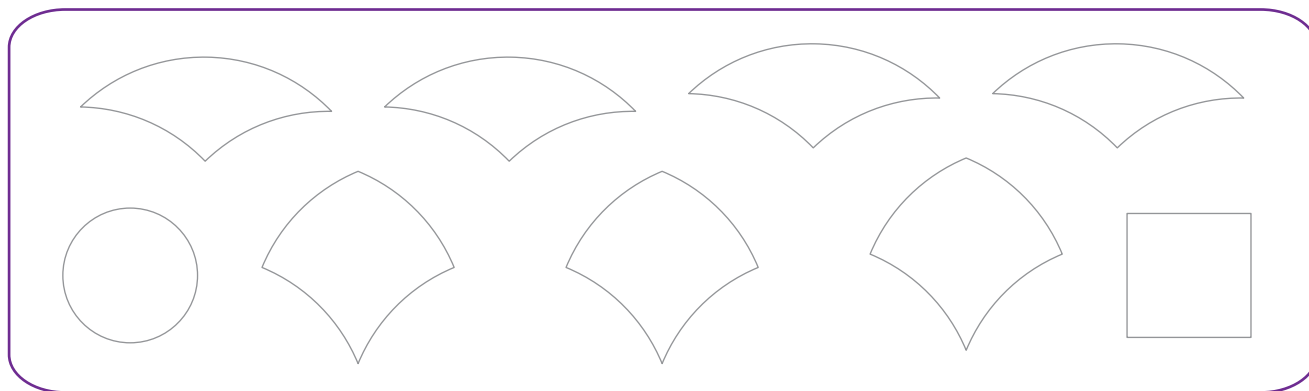


パターン1

点の密度の強弱でボカシ効果の表現
段階的に点と点との隙間が濃いところから薄くなるように
していきましょう。

エクササイズ

上部分の枠に点を打ちます。
上枠部分の点の密度を濃く、下に行くほど点の密度を無くしていきましょう。

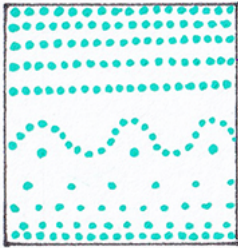


D・E部分をパターン1の点で
描きましょう。
Dにレッド
Eにパープル
それぞれ形の外枠に沿って点を
打っていきます。

それぞれ形の外枠に点を
打ち終わったら
内側に向かって点を打っていきます。
内側に行くほど点の密度を空けて
レッドから白へ、パープルから白へと
段々と変化するようにしていきます。

Step 4

パターン 2 の点で打つ

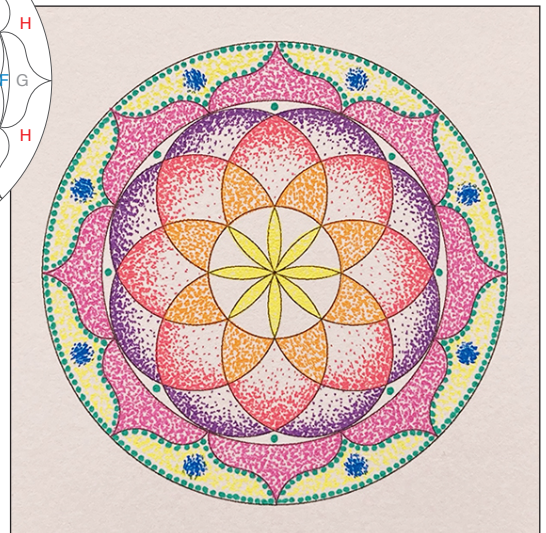
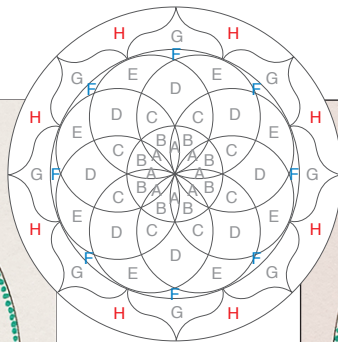
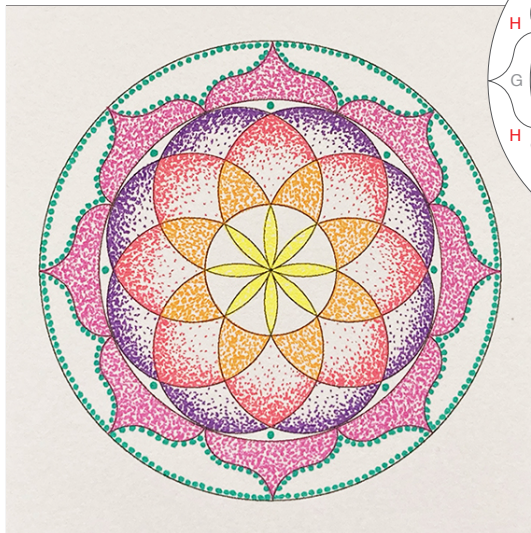


パターン 2

点を打つというより、小さな丸を描く感じです。
同じ大きさの点を並べることで規則正しい表現ができます。

エクササイズ

ペン先を「くるっ」と円を描く感じでなぞってみましょう。
下の形には線の内側に沿って描いてみましょう。



F・H部分をパターン2の点で
描きましょう。
F・Hにグリーン
F部分の各形の中央に1つつ
打ちます。
H部分の枠線内側に沿って
パターン2の点をうち並べます。

H部分の点を打ち並べた内側に
イエローでパターン1の点で面内に
打ちます。その後、各H部分の中央に
ブルーでパターン1の点を丸くなる
ように点を打ちます。
中心の点の密度を濃く、外側は密度を
薄くします。

Step 5

パターン 3の点で打つ

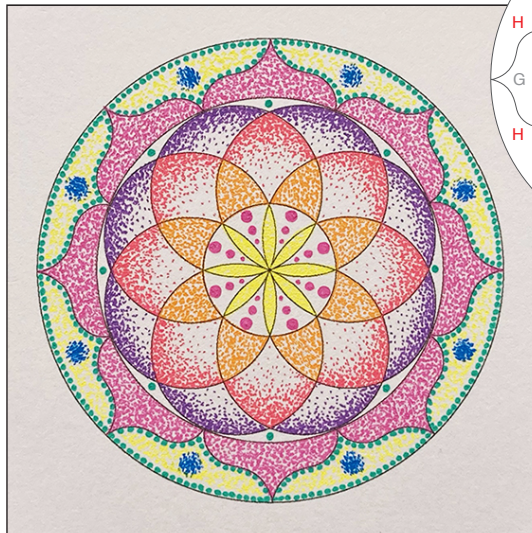
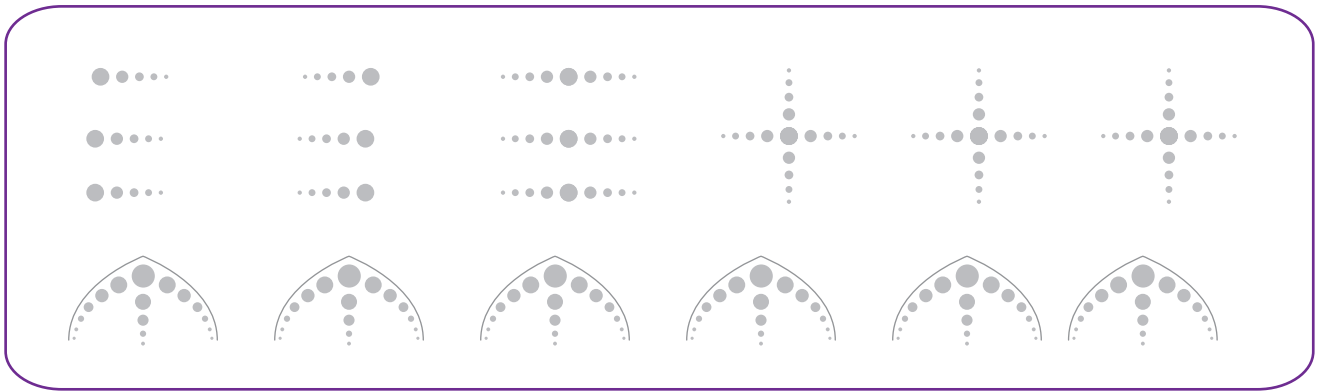


パターン 3

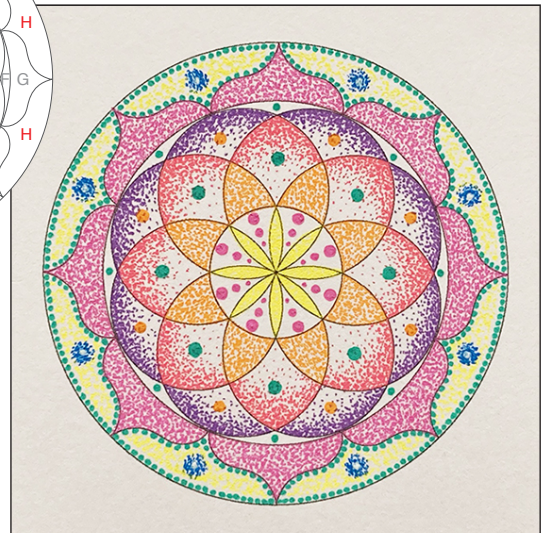
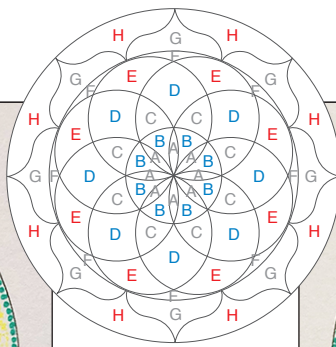
大きさの違う丸を大きい順、小さい順、など並べて強弱を表現できます。直線的なものに加え、曲線的に並べると、より動きのある感じになります。

エクササイズ

大から小、小から大など大きさの違う円と点をなぞってみましょう。



B部分にピンクでパターン3の点で点を打ちます。
大・中・小の点を中心に向かって打ちます。



Dの各部分の中心にグリーンでEの各部分の中心にオレンジでパターン2の要領でやや大きい点を描きます。最後にH部分の各ブルーの点の集合体中央にホワイトで点を打って完成となります。